

# 令和4(2022)年度函館市交通事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

令和4年度の乗車人員は、定期外客が前年度に比べ36.3%増の3,736,279人、定期客が前年度に比べ4.7%減の699,560人となり、合計で27.7%増の4,435,839人となった。

事業収益については、運輸収益の増加等により、前年度に比べ182,571,388円の収入増（15.1%増）となり、総額で1,393,440,167円となった。

事業費用については、退職給付費や減価償却費の減少等により、前年度に比べ13,515,681円の支出減（0.9%減）となり、総額で1,462,589,580円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ196,087,069円増加したが、69,149,413円の純損失を生じた。

建設改良事業については、十字街～魚市場通間軌道改良工事、超低床電車車体部分の購入、8000形電車の車体改良等を予定どおり施行した。